

紅葉の東カナダ ミスクー島・プリンスエドワード島・メープル街道の旅



2018年 10月3日(水)発~10月12日(金)着... ¥538,000
 ご旅行期間とご旅行代金
 一人部屋利用追加料金 ¥69,000

ケベックシティ旧市街(イメージ)



ミスクー島
 [写真提供:アトランティック・カナダ4州観光局]

《アカディアンの里》ニュー・ブランズウィック州

現在の大西洋沿岸のカナダ東部には、400年以上前からフランス系の人々が入植し、アカディアと呼ばれていました。のちに英国がこの地域を制圧すると、英国に服従せず、中立を宣言したアカディア人(アカディア)は北米各地に追放されてしまいます。しかし現在も、ニュー・ブランズウィック州東部沿岸には、アカディアの伝統を受け継ぐ人々がたくさん住んでおり、アカディア独特のフランス語と三色旗に金色の星を描いた旗を彼らの誇りの象徴として暮らしています。

カナダ唯一の公式バイリンガル州の沿岸『アカディアン・コースタル・ドライブ』を旅し、シェディアックの新鮮なロブスターや、「ザ・デューンズ」と呼ばれるブクトゥーシュ砂丘を楽しみます。ハイライトはなんと言っても、渚木が10月の第一週に真っ赤に染まる北東部のミスクー島の紅葉です。色鮮やかな赤に思わず息をのむことでしょう。またニュー・ブランズウィック州は、コーチボウアック国立公園など森が多いため、他の各地でも紅葉がお楽しみいただけることでしょう。

ニュー・ブランズウィック州のお土産は、天然の素材だけを使ったナチュラルな石鹸や、地元で採れる各種のベリーを使ったジャムなどです。



フレンチリバー
 (プリンス・エドワード島)

『赤毛のアン』の世界

モンゴメリーは、「キャベンディッシュで過ごした年月が無かったら『赤毛のアン』は書かれなかったでしょう。」と、深い愛情をこめてプリンス・エドワード島の暮らしを語っています。彼女が描いたアンの世界は今も変わることなくこの島に残されています。

物語の背景となっているアヴォンリー村は、モンゴメリーが暮らしたキャベンディッシュからイメージされたものです。柔らかなカーブを描く丘陵地帯や美しい湖、神秘的な林や海岸まで、物語の世界がそのままです。物語に登場する「緑の切妻のある家」のモデルとなったグリーンゲイブルズ・ハウスはもともとモンゴメリーの従兄弟の家で、室内には物語の時代に合わせた家具や衣類、小物などが集められており、アンやマシューが今にもドアを開けて現れそうな気がするほどです。周辺には「お化けの森」や「恋人の小径」、「雪の女王の木」など、アンが愛した世界が広がっています。

1911年にモンゴメリーが結婚式を挙げた場所はグリーンゲイブルズ博物館になっています。彼女の叔父の旧宅で、「銀の森屋敷」のモデルです。遊歩道が「輝く湖水」へと続いています。



グリーンゲイブルズ(赤毛のアンの家)

ご旅行条件

- 募集人員/18名様定員
- 最少催行人数/8名様
- お食事/朝食8回、昼食5回、夕食5回
- カナダ電子渡航認証システム(eTA)取得手数料/¥1,500(弊社取得の場合、別途必要)
 ※すでに取得済の方(5年以内)は必要ありません。
- 羽田空港使用料/¥3,170(別途必要)
- 旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
- 弊社では燃油サーチャージを別途徴収いたしません。
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス[ご自宅~空港~ご自宅]
 ※ビジネスクラス利用追加料金はお問合せください。
 ※羽田発着:¥10,000引き
 ※大阪・福岡発着:千歳発着と同一料金

ご利用予定ホテル

- モンクトン/ロッド・パークハウス・イン、クオリティ・イン、Vホテル
 - ミラミチ/ロッド・ミラミチリバー、デイズ・イン
 - シャーロットタウン/ロッド・シャーロットタウン、ベストウエスタン、デルタ・プリンスエドワード
 - モントリオール/グーベルヌール・プラス・デュ・ブイ、ノボテル・センター、ルビー・フーズ、エスプレッソ・モントリオール、ベストウエスタン
 - ケベックシティ/クラレンドン、マノワール、シャトー・ローリエ、シャトー・ベルビュー、ル・コンコルド
- ※上記ホテル又は同等クラスとなります。

※右記の時間は、すべて現地時間でご案内しております。
 ※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスが受けられるよう万全の手配努力を致します。
 ※表記の「」はそれぞれ「朝食・昼食・夕食・機内食」を示します。×印の食事は含まれておりません。
 (注)紅葉は自然現象の為、ご覧いただけない場合がございます。予めお含みください。

日次	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千歳 羽田 トロント モンクトン	スーツケース無料託送サービス 自宅~空港 ■午後、千歳空港より全日空国内線にて羽田へ[14:30発]。 ■着後、羽田空港よりエアカナダにて、トロントで乗継ぎ、東カナダ・ニューブランズウィック州の町・モンクトンへ[17:40発/23:44着]。 ■着後、専用バスにてホテルへ。 ニューブランズウィック州はカナダ唯一のバイリンガル州(英語・仏語)です。 [モンクトン泊]
2	(ファンディ湾) モンクトン シェディアック ブクトゥーシュ ミラミチ	■午前、止まっている車が坂道を登りだす不思議な土地・マグネティックヒルとファンディ湾の海が刻んだ驚異の芸術ホープウェルロックにご案内します。昼食は、「ロブスターの都」と呼ばれる港町シェディアックにてロブスターロールをご賞味いただきます。 ■午後、専用バスにて、ブクトゥーシュの「ザ・デューンズ」へ。着後、アービング・エゴセンターの砂丘のボードウォークを散策します。 ■その後、アカディアン・コーストをドライブし、ミラミチへ向かいます。途中、コーチボウアック国立公園を走ります。 [ミラミチ泊]
3	ミラミチ (ミスクー島)	■午前、アカディアン海岸をさらに北上し、アカディ諸島の最北端の島・ミスクー島へ。モンクトンからセント・ローレンス湾に沿って北上する沿岸ルートは、この地に暮らす人々にちなんで「アカディアン・コースタル・ドライブ」と名付けられています。クラシカルな灯台や小さな岬、静かな砂浜など、海のみならずの全てが魅力的な街とされています。 ■アカディアン半島からラメック島、ミスクー島へと渡ります。ミスクー島到着後、見る人の心を赤色に染め上げてしまうほど色鮮やかな渚木やコケの紅葉の大地をご堪能ください(注)。 ■帰りはシャルール湾を西へ走り、カラケットを経由し、ミラミチへ戻ります。 [ミラミチ泊]
4	ミラミチ シャーロットタウン	■午前、専用バスにて、プリンス・エドワード島へ。ノーザンパレルランド海峡にかかる長さ13kmのコンフェデレーション橋を渡り、プリンス・エドワード・アイランド州に入ります。ブルー・ヘロン・シーニックドライブの南海岸を走り、カナダ連邦発祥の地・州都シャーロットタウンへ。 ■昼食には、新鮮なシーフードをどうぞ。 ■午後、アンもダイアナも、出かける日には夜明け前から目が覚めてしまうほど楽しんでいたシャーロットタウンの観光。ピクトリアパーク・トレイル、ピクトリア・ロウなどをゆっくり散策します。ショッピングもお楽しみください。 ■ご希望の方は実費にて「赤毛のアン」のミュージカルにご案内します。 [プリンス・エドワード島に連泊]
5	プリンス・エドワード島 (キャベンディッシュ) (パークコーナー)	■終日、専用バスにて、プリンス・エドワード島の牧歌的な風景が残るブルー・ヘロン・シーニックドライブの北海岸を巡ります。「赤毛のアン」の村・アヴォンリー村のモデル・キャベンディッシュ(アンの家「グリーン・ゲイブルズ」)のアンやマシュー、恋人の小径、お化けの森、グリーン・ゲイブルズ郵便局、作家モンゴメリーのお墓、モンゴメリーの生家、キャベンディッシュ合同教会、風光明媚で長閑な漁村・フレンチリバー、湖が点在するパークコーナー(グリーン・ゲイブルズ博物館「銀の森屋敷」と「輝く湖水」)、ケンジントン駅舎跡をご案内します。 ■昼食には再び、ロブスターをご賞味ください。 [シャーロットタウン泊]
6	シャーロットタウン モントリオール (ローレンシャン高原)	■朝、航空機にて、メープル街道最大の街・モントリオールへ[06:30発/07:10着]。 ■着後、専用バスにて、紅葉の聖地ローレンシャン高原最奥のリゾート地モントランブランへ。着後、ロープウェイにて、モントランブラン山頂に登り、ローレンシャン高原全体の紅葉を見渡します(注)。 ■夕刻、モントリオールへ戻ります。 [モントリオール泊]
7	モントリオール メープル街道 ケベックシティ	■午前、モントリオール旧市街地区の散策や、街が一望できるモン・ロワイヤル展望台へご案内します。 ■その後、専用バスにて、美しい紅葉に彩られたメープル街道(注)を走り、ロマンチックなケベックシティへ。 [世界遺産ケベックシティに連泊]
8	ケベックシティ (モン・モランシーの滝 (オルレアン島))	■午前、世界遺産 ケベックシティ の観光(トレゾール通り、ノートルダム大聖堂、プチ・シャンブラン通り、キャピタル展望台など)。 ■午後、高さでナイアガラを凌ぐモン・モランシーの滝や、セント・ローレンス川の宝石オルレアン島へご案内します。 [ケベックシティ泊]
9	ケベックシティ トロント	■午前、エア・カナダにて、トロントで乗継ぎ、帰国の途へ[10:20発]。 [機中泊]
10	羽田 千歳	■午後、羽田空港到着[15:35発]。入国審査・税関検査ののち、全日空国内線にて千歳へ。 ■夜、千歳空港到着後、解散[18:30着]。 スーツケース無料託送サービス 空港~ご自宅